

令和 5 年第 1 回定例会 記者会見資料

議案第 11 号

令和 4 年度 菊池市一般会計補正予算(第 14 号)

予算の総額から 13 億 4,129 万 8,000 円を減額し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ 287 億 3,110 万 3,000 円とするものです。

補正の内容につきましては、国の補正予算に伴う担い手確保・経営強化支援事業の増額のほか、職員人件費及び各種事業費の確定見込みによる減額補正が主なものです。

【主な内容】

○新型コロナウイルス感染症対策事業 (住民税非課税世帯等臨時特別給付金)	▲ 2 億 9,880 万円
○社会福祉施設整備事業	▲ 1,858 万 2,000 円
○定住化促進事業	▲ 1,813 万 6,000 円
○防災行政無線等整備事業	▲ 9,007 万 5,000 円
○新型コロナウイルス感染症対策事業 (ワクチン接種にかかる前年度事業分の国庫支出金返納金)	1 億 5,809 万 8,000 円
○担い手確保・経営強化支援事業	1,003 万 1,000 円

議案第 12 号

令和 4 年度 菊池市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 4 号)

予算の総額から 1,112 万円を減額し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ 67 億 6,865 万 8,000 円とするものです。

補正の主な内容につきましては、出産育児一時金の執行見込みによる減額補正です。

議案第 13 号

令和 4 年度 菊池市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）

予算の総額から 8,982 万 2,000 円を減額し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ 7 億 575 万 4,000 円とするものです。

補正の主な内容につきましては、保険料及び保険基盤安定負担金の確定見込みによる後期高齢者医療広域連合納付金の減額補正です。

議案第 14 号

令和 4 年度 菊池市介護保険事業特別会計補正予算（第 5 号）

予算の総額から 2 億 1,523 万 4,000 円を減額し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ 58 億 7,488 万 5,000 円とするものです。

補正の主な内容につきましては、居宅介護及び地域密着型サービス給付負担金の執行見込みによる減額補正です。

議案第 17 号

令和 5 年度 菊池市一般会計予算

予算総額 273 億 6,600 万円で、前年度の予算と比較して、5 億 5,800 万円、2.1%の増となっています。

【主な内容】

○子育て世帯移住支援事業	1,620 万円
○医療助成事業（子ども医療費助成事業）	2 億 2,655 万 1,000 円
○再生可能エネルギー利活用事業 （住宅用太陽光発電設備設置補助事業）	468 万 2,000 円
○エコヴィレッジ旭管理経費	3 億 8,328 万 7,000 円
○強い農業づくり総合支援交付金事業	7 億 5,094 万 7,000 円
○鳥獣捕獲事業	1,657 万 7,000 円
○観光プロモーション事業	2,451 万 1,000 円
○民間宅地開発支援事業	3,619 万 6,000 円
○防災行政無線等整備事業	9,007 万 5,000 円
○図書館費（図書館情報管理システム導入経費）	2 億 4,043 万 1,000 円
○給食自校式等経費 （菊池産特別栽培米学校給食提供事業補助金）	3,204 万 6,000 円
○給食センター等経費 （菊池産特別栽培米学校給食提供事業補助金）	1 億 9,097 万 1,000 円

議案第 18 号

令和 5 年度 菊池市国民健康保険事業特別会計予算

予算総額 67 億 921 万 2,000 円、対前年度比 5,852 万 9,000 円、0.9%の減で、主に高額療養費負担金等の負担金の減によるものです。

議案第 19 号

令和 5 年度 菊池市後期高齢者医療事業特別会計予算

予算総額 7 億 3,854 万円、対前年度比 5,488 万 1,000 円、6.9%の減で、主に後期高齢者医療広域連合負担金の減によるものです。

議案第 20 号

令和 5 年度 菊池市介護保険事業特別会計予算

予算総額 59 億 7,366 万 6,000 円、対前年度比 930 万円 2,000 円、0.2%の減で、主に地域密着型サービス費負担金及び居宅介護サービス給付金の減によるものです。

議案第 21 号

令和 5 年度 菊池市水道事業会計予算

予算総額 11 億 9,400 万 6,000 円で、対前年度比 8,494 万 3,000 円、7.7%の増となっています。

議案第 22 号

令和 5 年度 菊池市下水道事業会計予算

予算総額 33 億 2,020 万 7,000 円で、対前年度比 1 億 9,866 万 8,000 円、6.4%の増となっています。

菊池のひなまつりと招き猫・菊池さくらまつり

2月17日（金）から3月12日（日）にかけて「菊池のひなまつりと招き猫」、3月19日（日）から3月26日（日）にかけて「菊池さくらまつり」と題し、様々なイベントを開催し、菊池市へお越しのお客様を歓迎します。

「菊池のひなまつりと招き猫」

ひなまつり時期にあわせて、菊池市隈府付近や旅館、菓子店、菊池観光交流館等でひなまつりと招き猫の展示を実施。期間中は野点（のだて）やお茶の振る舞い、似顔絵ワークショップ、音楽祭など各種イベントを実施します。

期日：2月17日（金）～3月12日（日）

場所：菊池市隈府一帯

「菊池さくらまつり」

春の訪れと桜の開花時期にあわせて、菊池市ふるさと創生市民広場内にて「きくちさくらマルシェ」「お仕事体験イベント」など各種イベントを実施します

期日：3月19日（日）～3月26日（日）

場所：菊池市ふるさと創生市民広場



※詳細は菊池市観光協会 TEL：0968-25-0513 までお尋ねください

コッコファームプレゼンツ 2023 きくち桜マラソン大会

新型コロナウイルス感染症の影響により過去3大会を中止しておりましたが、令和5年3月19日（日）にコッコファームプレゼンツ 2023 きくち桜マラソン大会を開催します。

本大会は1956年に第1回大会が始まり、今回が68回目となる歴史ある市民マラソン大会であり、開催種目は、ハーフ、10キロ、5キロ、3キロの4コースです。

大会会場付近を埋め尽くすほどの1万本の桜がランナーの皆様をお迎えし、当大会を華やかに彩ります。

なお、ゴールのあとは、観光協会とのコラボイベントである「マルシェ」で昼食を取り、美肌の湯と言われる菊池温泉で心身を癒して、菊池一族ゆかりの地を堪能していただきたいと思います。

開催期日：令和5年3月19日（日）

申込締切：令和5年2月19日（日）

場所：菊池市ふるさと創生市民広場（熊本県菊池市隈府1273番地1）

主催：菊池市・菊池市教育委員会



～大自然の中でリーダー育成！～

令和4年度プラチナ「森の学校・きくち」

3月25日（土）～27日（月）にかけてプラチナ「森の学校・きくち」を開校します。今回で7回目を迎えるこの事業は、本市の次世代を担う中学生を対象に、森林に囲まれた自然の中で、生きる力と未来のリーダーとしての素養を育む機会を提供するものです。

普段では直に接することができないような「日本、世界をリードし活躍されている講師陣による講義」と「現在から未来へ向かい、多様な解を考えてみようをテーマに行うワークショップ」の2つを柱とした研修です。今回はコロナ禍のため、通学型研修での開催ですが、多様な考えを持つ大学生チューターや高校生スタッフを活用し、異世代間による交流学习を行うことで更なる内容の充実を図っていきます。

①日時：令和5年3月25日（土）から3月27日（月）まで

②場所：1日目 迫間川～菊池溪谷ビジターセンター
2・3日目 菊池市役所会議室他

③対象：市内中学生 定員40名

④講師陣（時間割順）

遠藤 亮子氏（国土交通省菊池川河川事務所山鹿出張所/調査課）3/25 9:30～

菊池 康紀氏（東京大学 准教授）3/25 13:00～

田中 尚人氏（熊本大学大学院 先端科学研究部 工学部）3/26 10:00～

勝田 真澄氏（国立研究開発法人 農業食品産業技術総合研究機構）3/26 13:00～

⑤主催：菊池市教育委員会

⑥協力：プラチナ構想ネットワーク

菊池市内3高校（菊池高校、菊池農業高校、菊池女子高校）

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンラインでの開催、若しくは中止の場合があります。

【菊池基準のお米を学校給食へ】**食味ランキングで特 A を獲得した「特別栽培米」を学校給食で提供します。**

菊池米は江戸時代に基準米として最高価格をもって取引されていたとの記録が残っているほど、昔から米どころとして認知されていました。

近年では、より環境にやさしく安心して安全なお米を栽培するために、菊池基準を策定し安心安全な農作物の提供につとめているところです。

このような中、化学合成農薬・科学肥料の両方を 50%以上減らして特別に栽培されたお米が特別栽培米の「七城のこめ」です。

このお米を令和 5 年度から、学校給食で提供します。

【学校給食への提供】

- | | |
|-------|--------------------------|
| 1 期 日 | 令和 5 年 4 月の学校給食から |
| 2 提供校 | 菊池市内の小中学校 15 校 約 4,400 名 |
| 3 使用米 | 特別栽培米「七城のこめ」ヒノヒカリ |



※米の食味ランキングとは

(財)日本穀物検定協会が昭和 46 年度米から、毎年全国規模の産地品種について食味試験をしているものです。

炊飯した白飯を実際に試食して評価する官能（食味）試験に基づいており、粘りや香り、つやなどを 5 段階で総合評価。

「七城のこめ」は、この米の食味ランキングにおいて最高位の「特 A」を獲得しました。今回が 14 回目の受賞となります。